

	目次	
11太田西山_高校・中等後期	総探年間指導計画（様式2）1年.pdf	1
11太田西山_高校・中等後期	総探年間指導計画（様式2）2年.pdf	2
11太田西山_高校・中等後期	総探年間指導計画（様式2）3年.pdf	3

教育課程上の名称		総合的な探究の時間「道徳」					
学校において定める目標		1 人間力を高め、将来の夢を実現する学校 2 知・徳・体の調和のとれた、心身ともに健全な人格の完成を目指す学校 3 自ら学び続ける力の育成を目指す学校 4 地域に愛され、信頼される学校					
		(1)地域の実情や課題についてデータ等に基づいて知識を深める。					
		(2)課題の背景や将来の影響等について適切に把握し、解決策を考える力を身に付ける。					
講座編成及び 授業担当者		(3)日常生活を送る上で、課題を適切に把握し課題を解決する能力やコミュニケーション能力を活用し、協働して取り組む力を身に付ける。					
		各クラスごとに、各クラスの副担任が各クラスの教科担当者と協力して実施する。					
設定時間				(水曜日、 6時限目)		単位数(1)	
時期月週日	探究課題	指導時数	探究の過程 (時数)	学習活動(学習のねらい)	探究課題を通して 育成を目指す資質・能力	主な言語活動	他教科等との関連
4月	茨城のものに 魅力むく	2	課題の発見設定 (2)	ともに歩む「茨城の魅力」を活用して、伝統や文化について理解する 地域の特徴を再確認する	地域の伝統や文化とそれを継承 する問題点を調べる能力や理解 する能力	テーマについて話し 合いをする	地域の文化については 「公民科」と関連を図る
5月		4	情報の収集 整理・分析 (4)	地域の伝統や文化について調べ、それを継承していくための問題点について調べる グループごとに地域の魅力をまとめ、それらを継承していくためにはどうしたら良い かを考え、意見の集約をする	ICTの活用による情報収集能力 伝統や文化を伝える表現力、そ のための思考力と判断力	テーマを元にディス カッションを行う	文章構成については 「国語科」と関連を図る ICTの活用については 「情報科」と関連を図る
6月		4	情報の収集 整理・分析 (4)				
7月		2	情報の収集 整理・分析 (2)				
9月		4	まとめ (4)	地域の大学生による資料作成やプレゼンテーションに関する講習 各グループで発表用原稿や資料(スライド)の作成 各グループによる資料(スライド)を使用した発表	協働的に作業する能力 ICTを活用した表現力 他の発表を聞き、今後に生かそ うとする学びに向かう力	調べた事柄を発表し 合う	ICTの活用については 「情報科」と関連を図る
10月		2	まとめ (2)				
11月	少子化について考える	4	主題理解 課題の発見設定 (4)	少子化とはなにか主題の意味を理解し、弊害にどのようなことがあるか調べる 日本各地の伝統行事が少子化の影響で継承が難しくなっていることを提示する 地元地方公共団体の少子化担当職員による「地域の少子化の現状」に関する講話 地域の保育園で体験学習をして、少子化の現状を体感する 地域の少子化による影響で考え得ることを考察する	課題として認識する力の育成 問題点の提起に必要なことを考 える力 具体的な課題発見とまとめの構 想を踏まえて考える力	テーマについて話し 合いをする	
12月		2	情報の収集 (2)	地域の少子化の現状や少子化の進展を各種データに基づいて調べる 地域の少子化の影響や少子化の背景を調べる グループの編成 グループとして少子化の現状や少子化の進展を各種データに基づいて取りまとめる 地域の少子化の影響や少子化の背景をまとめる	情報を収集する能力 集めた情報を分析したり、活用し たりする力 ICTの活用による情報収集能力	テーマを元にディス カッションを行う	ICTの活用については 「情報科」と関連を図る
1月		4	情報の収集 (4)				
2月		4	整理・分析 (4)	少子化を解決するための持続可能な方法を考え、現状を含めて解決方法をレポート にまとめる グループとしての少子化を解決するための持続可能な方法を話し合い、グループと しての意見を取りまとめる	少子化を解決するための思考 力・判断力 他を認め、尊重する資質 自己の考えを表現する力 コミュニケーション能力	相手に伝えたいこと を表現する	
3月		3	まとめ (3)	各グループで発表原稿、資料(スライド) の作成 各グループによる資料(スライド)を使用した発表 地域の少子化の現状と影響を踏まえ、現実的で持続可能な解決策のレポート作成	他の意見を踏まえ、自分の考え を再考する力	調べた事柄を発表し 合う	ICTの活用については 「情報科」と関連を図る
指導時間数の計		35					

教育課程上の名称		総合的な探究の時間「ライフスキルⅡ」						
学校において定める目標		1 人間力を高め、将来の夢を実現する学校 2 知・徳・体の調和のとれた、心身ともに健全な人格の完成を目指す学校 3 自ら学び続ける力の育成を目指す学校 4 地域に愛され、信頼される学校						
		(1)地域の実情や課題についてデータ等に基づいて知識を深める。						
		(2)課題の背景や将来の影響等について適切に把握し、解決策を考える力を身に付ける。 (3)日常生活を送る上で、課題を適切に把握し課題を解決する能力やコミュニケーション能力を活用し、協働して取り組む力を身に付ける。						
講座編成及び 授業担当者		各クラスごとに担任が、各クラスの教科担当者と協力して実施する。						
設定時間				(水曜日、 6時限目)		単位数(1)		
時期月週日	探究課題	指導時数	探究の過程 (時数)	学習活動(学習のねらい)	探究課題を通して 育成を目指す資質・能力	主な言語活動	他教科等との関連	
4月	ライフスキル研究1 「構成的エンカウンター」	2	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (2)	集団学習体験を通して、行動の変容と人間的な自己成長をはかる グループに分かれ、友人から見た自己を知る 自分のもっている自己イメージとの違いを知る	自己客観力を身につける力を養う	相手に伝えたいことを表現する		
	ライフスキル研究2 「学級の基本ルールづくり」	2	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (2)	安全で、思いやりがあり認め合うホームルームはどのようなホームルームか考える 「励ます・ほめる言葉や行動」「傷つける・けなす言葉や行動」を考える 「居心地の良いホームルーム」をつくるために必要な「ホームルームのルール」を3つ挙げ優先順位をつける 全グループの発表をもとにクラスのルールを決定する 「ホームルームの基本ルール」をつくる理由を考え、どのようなときに役立つかとまとめる	思いやりがある、認め合うことができるホームルームの育成	様々な意見を出し合い、ひとつにまとめグループごとに発表する		
5月	ライフスキル研究3 「谷間から頂上へ」	2	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (2)	困難と思われる状況にであったときどうするか考える 考え方ー行動ー感情のつながりを表現する 頂上と谷間の概念を理解する 感情をコントロールするポイントは、感情を言語化し、受け入れ前向きな考えと行動をできるだけ沢山取ることであることを理解する	セルフマインドコントロールができる力を身につける	テーマを元にディスカッションを行う		
	ライフスキル研究5 「地産地消」	2	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (2)	茨城の生産物を調べる 地産地消が地元にとどのような影響を与えるか考える 地産地消を通して茨城県をはじめとする地域の魅力を理解し、郷土愛を深める	地元生産物を知ることにより郷土愛を育む	調べた事柄を発表し合う	茨城の生産物調べについては、「地歴公民科」と関連を図る。	
6月	ライフスキル研究5 「問題解決の方法」	2	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (2)	人と親しくなる上で、争いごとが起きることを理解する 友人との間に、議論や争いごとが起きる状況を考える 問題解決スキル「か・い・け・つ」を理解し、2人1組で練習し、6人1グループで解決策を発表し合う できるだけ多くの解決策を考えることが、問題解決に役立つことを理解する	他人と相談して解決できる能力を身につける	テーマを元にディスカッションを行う		
	ライフスキル研究6 「賞賛の気持ちを表現する」	2	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (2)	「聞くこと」「与える」ことのひとつで、他の人に敬意をもって接することが、自分や他に人を大切にし、認め合うことを認識する グループで自分や他に人を大切にする重要性について話し合う 賞賛の気持ちを表す方法を考える 賞賛の気持ちを表す方法を身に付ける	聞き上手になれるような態度を養う	他者を認めるとはどのようなことか考えをまとめ発表させる		
7月	ライフスキル研究7 「感情を決定して意思決定する」	2	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (2)	葛藤に対処する上で役立つことは何か考える ライフスキルⅠで学んだ強い感情のコントロールに関連したスキルと情報を復習する グループで感情のコントロールを意思決定に適用する方法を話し合う グループで状況と意思決定を話し合い発表する 強い感情が芽生えテイル状態で、適切な意思決定をする方法を学ぶ	いろいろな精神状態の中で気持ちをどのようにコントロールするかを身につける	テーマを元にディスカッションを行う		
9月	ライフスキル研究8 「表現力とコミュニケーション力を高める」	2	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (2)	2人1組で棒を使った演技、2人1組での目隠した行動、リズムで表現する 他の人とのコミュニケーションの取り方を考える 他の人との距離感や相手の気持ちを考え行動する能力を高める	コミュニケーション能力を高める能力を身につける	積極的に参加させる		
	ライフスキル研究9 「ビジネスマナー」	2	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (2)	マナーの必要性を学ぶ 他の人と接する上で必要なマナーを理解する 他の人と接する上で必要とされるマナーを身に付ける マナーを身に付けコミュニケーション能力を高める	社会人になるためのマナーを学ぶ	テーマについて話し合い発表する		
10月	ライフスキル研究10 「ASK」	2	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (2)	好ましくない活動を要求された経験を考える グループで「外的圧力」の一種である仲間からの圧力についてどのような圧力があるか考える A(質問する)→S(好ましくない)→K(好ましい選択があることを知る)を理解する グループごとにASKのロールプレイを行い、クラス全員で各グループのロールプレイが適切だったか話し合う 好ましくない活動には「ノー」と言うための3ステップを学ぶ	いろいろな事柄がある中での判断力を身につける	積極的に参加させる		
11月	ライフスキル研究11 「威圧的な行動に対応する」	2	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (2)	「志」とは何か、どのような言動が他者の志を挫かせるか、また、他者の志を応援するか考える グループで威圧やいじめ(言語的いじめ、非言語的いじめ、身体的いじめ)はどのようなことか確認する グループで「脅している人」「脅されている人」「見ている人」の感情を確認し、グループごとに発表する グループで威圧的な状況に対応する方法話し合う 脅しいじめに対抗するポスターづくり	相手を思いやる心の成長を促す力を養う	テーマについて話し合い発表する		
1月	ライフスキル研究13 「小論文研究」	4	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (4)	自己について文章で表現する 文章のルールや構成方法を学ぶ 表現したい内容を考え構成する 実際に自己について文章を書く	文章を書くことに慣れる力を身につける	相手に伝えたいことを表現する	文章のルールや構成方法については、「国語科」と関連を図る。	
2月	ライフスキル研究14 「小論文と進路」	4	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (4)	進路に応じた課題を設定する 文章化する材料を収集する 文章の構成を考える 各自の設定した課題の文章を書く	自分の考えを文章に書くことができる能力を身につける	相手に伝えたいことを表現する		
3月	ライフスキル研究15 「将来への展望」	3	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (3)	OPPORTUNITY IS NOWHEREは2つの意味がとれるがなぜか考える ライフスキルⅠで学んだ「本当の自信の三本脚の椅子」と関連させて、「目的」と「目標」の違いや意味を考える 短期目標と長期目標の違いを明確化する 短期目標と長期目標を明確にし、それぞれの目的を明確化する 目標の「人生の道のり」を作成する	自分の将来について考えることができる能力を養う	テーマを元にディスカッションを行う		
指導時間数の計		35						

教育課程上の名称		総合的な探究の時間「ライフスキルⅢ」					
学校において定める目標		1 人間力を高め、将来の夢を実現する学校 2 知・徳・体の調和のとれた、心身ともに健全な人格の完成を目指す学校 3 自ら学び続ける力の育成を目指す学校 4 地域に愛され、信頼される学校					
		(1)地域の実情や課題についてデータ等に基づいて知識を深める。					
		(2)課題の背景や将来の影響等について適切に把握し、解決策を考える力を身につける。					
		(3)課題を適切に把握し解決する能力や、コミュニケーション能力を活用し協働する能力を身につける。					
講座編成及び授業担当者		各クラスごとに担任が、各クラスの教科担当と協力して実施する。					
設定時間				(水曜日、 6時限目)		単位数(1)	
時期月週日	探究課題	指導時数	探究の過程 (時数)	学習活動(学習のねらい)	探究課題を通して 育成を目指す資質・能力	主な言語活動	他教科等との関連
4月	ライフスキル研究1 「展望」	2	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (2)	これからの自分の目標設定について学習する 目標達成には健全な方法で達成することの重要性を理解させる	設定した目標を分析・評価し、短期目標と長期に分類できるようにする	テーマを元にディスカッションを行う	
	ライフスキル研究2 「目標達成に向かえ」	2	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (2)	自己の進路を展望し、行動の変容と人間的な自己成長をはかる 自分の進路決定理由をあらためて客観的に確認する 志望理由を論理的な思考で文章構成する	自己理解や将来を設計する方法 自己を表現する力、意思決定する力、社会を理解する力	相手に伝えたいことを表現する	文章のルールや構成方法については「国語科」と関連を図る
5月	ライフスキル研究3 「今後20年間の私」	4	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (4)	今後の人生で困難に遭遇したときどうするか考える 考え方ー行動ー感情のつながりを表現する 思い通りに行かない場合の現実を理解する 自分を精神的に立て直す場面を想像する	感情・考え・行動の相互の関係を理解する 困難な状況に遭遇した時に、自己の考えや行動を認識し、克服する力	テーマを元にディスカッションを行う	
6月	ライフスキル研究4 「問題解決の方法」	2	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (2)	何事かを為すときに、トラブルが起こり得ることを理解する 相手との間に、議論や行き違いが起きる状況を考える 問題解決スキルを理解し、ペアやグループで解決策を発表し合う できるだけ多くの解決策を考えることが、問題解決に役立つことを理解する	争いごとが起きる状況を理解する 問題解決スキルで解決方法を考える思考力と、自分の意見を表現する力	テーマについて話し合いをする	
	ライフスキル研究5 「家族の絆の強化」	2	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (2)	家族のニーズや様々な家族のあり方について学習する 多くの家族が直面する問題と考えられる解決策を話し合う	家族間でのコミュニケーションを深める力	テーマを元にディスカッションを行う	家族の歴史については「公民科」と関連を図る
7月	ライフスキル研究6 「責任感を持つ」	2	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (2)	責任感のコントロールを意思決定に適用する方法を話し合う 責任感について話し合った内容をグループごとに発表する 責任感が適切な意思決定を導く方法を学ぶ	適切な意思決定により、これから直面する数々の課題に立ち向かう力	他者を認めることは どういうことか考えを まとめ発表する	
9月	ライフスキル研究7 「自己表現力を高める」	4	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (4)	時事問題などで説得力のある理由による賛成と反対を考える 自分と他人の考えの隔たりや多面的な捉え方を理解する 自分と他人の意見の相違点と類似点を考察して歩み寄る	自分と他人の間の距離感や意思の疎通 他人の感じ方を考え、行動を判断する力	相手に伝えたいことを表現する	文章のルールや構成方法については「国語科」と関連を図る
10月	ライフスキル研究8 「考えを実行する」	2	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (2)	構想しているだけで実行できなかった経験を考える 考えを行動に移すための強い意志を確認する 考えを実行して結果を受け入れる生き方を理解する	自分の考えを理解して実行の準備をする 考えを実行に移す適当な時期を判断する力	積極的に参加させる	
11月	ライフスキル研究9 「ストレスに対処する」	2	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (2)	ストレスを貯めない与えないことの重要性を学ぶ ストレスコントロールの方法や工夫を理解する	威圧的な行動に対応する思考力、脅されている側から発せられる前向きな反応を表現する力	テーマについて話し合いをする	ストレスについては「保健体育科」と連携を図る
12月	ライフスキル研究10 「自己を啓発する」	2	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (2)	自己啓発とは何か、どのような言動が人を健全に応援し向上させるかを考える 自分の成長のためには、日常的に何をすれば啓発を具現化できるか確認し理解する ペアやグループで、自分と他人の考えを対照し尊重し参考にし合う	自己啓発の概念を理解する 自己啓発を実践する工夫をする能力	テーマを元にディスカッションを行う	
1月	ライフスキル研究11 「社会と自分を考える」	2	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (2)	社会と自分の接点について文章で表現する 社会人としての文章のルールや構成方法を学ぶ 社会人として表現したい内容を考え構成する	社会で通じる文章の構成能力や文章化して自己表現する力	相手に伝えたいことを表現する	文章のルールや構成方法については「国語科」と関連を図る
	ライフスキル研究12 「ビジネスマナー」	2	課題の発見設定 情報の収集 整理・分析 まとめ (2)	マナーの必要性を学ぶ 他の人と接する上で必要とされるマナーを身につける マナーを身につけ、コミュニケーション能力を高める	社会人になるためのマナーを学ぶ	テーマについて話し合いをする	
指導時間数の計		28					